

2025年度豊橋技術科学大学体験実習生の募集について

学校教育の充実及び学生の学習意欲の喚起を促すとともに、高等専門学校と本学の相互交流を目的として、高等専門学校生を対象とした教育研究分野の実習を行っています。受入テーマ等の詳細は、本学高専生体験実習HPに掲載しています。



1 受入対象

高等専門学校の本科4年生又は5年生

2 受入期間

日程①：8月25日（月）～ 8月29日（金）（5日）

日程②：8月25日（月）～ 9月5日（金）（10日）

日程③：9月1日（月）～ 9月5日（金）（5日）

日程④：9月1日（月）～ 9月12日（金）（10日）

日程⑤：9月8日（月）～ 9月12日（金）（5日）

※ 単位認定上10日間必要な場合は、5日間のテーマを2つ選ぶことも可能

※ 2025年度オープンキャンパス 8月23日（土）

3 実習場所

豊橋技術科学大学の各研究室等

4 実習参加要件

- ・ 意欲的に実習に取り組む姿勢があること
- ・ 本学規則を厳守できること
- ・ 指導責任者の指示に従うこと

5 受入テーマ

高専生体験実習HP「2025年度体験実習受入テーマ等一覧」をご参照ください。

<https://www.tut.ac.jp/exam/applications/taikenjissyu.html>

6 申込方法

(1) 「申込書」様式を以下のURLからダウンロードしてください。

<https://www.tut.ac.jp/exam/applications/taikenjissyu.html>

(2) 「申込書」様式に必要事項を入力してください。

ファイル名は「高専名氏名（例：〇〇高専〇〇〇〇）」としてください。

※申込書の書式は変更せずに作成してください。

※単位認定の関係上5日間のテーマを2つ選ぶ場合は、申込書を2つ作成し、ファイル名に1・2と追記ください。

(3) 「申込書」電子データを各高専担当窓口に提出してください。

申込締切日については、各高専担当窓口の指示に従ってください。

（高専から本学への申込締切は、6月9日（月）必着です。）

7 受入の可否について

申込者多数の場合は、調整を行います。7月上旬までに、各高専事務担当者を通じて「受入可否」を通知する予定です。

※ 実習をやむなく辞退する場合は、速やかに各高専担当窓口ご連絡してください。

8 結果報告、評価等

必要に応じ、本学受入教員が報告書及び評価書を作成します。評価の書式は、原則実習生が持参し、実習初日に本学受入教員に手渡しの上、実習最終日に受領してください。持参が難しい場合、メール等で本学受入教員へ直接送付をお願いします。

9 必要経費

以下の経費は実習生の自己負担となります。

1. 本体験実習に係る交通費
2. 滞在費
3. 食事代
4. 保険料等

10 宿泊施設等

宿泊先は豊橋市内のホテル等を利用いただきます。

※実習初日の集合時間 10:00

以下の(1)(2)のいずれかをご選択いただく予定です。どちらも費用は自己負担です。

(1) : バス送迎付きホテル (ニュー東洋ホテル1 またはニュー東洋ホテル2)

- ・各週24名限定で大学を通じて予約。ホテルから大学までの無料送迎バス付き。
- ・受入結果通知(仮通知)後、宿泊希望者は所定のオンラインフォームで申請する。
フォーム申請期間: 7月9日(水)~7月16日(水)

(オンラインフォームURL) <https://forms.gle/SsTrQ827tHhjCrtW8>

※詳細は「バス送迎付きホテルのご案内」をご確認ください。

(2) : (1)以外に宿泊したい場合

- ・各自でホテルを予約(市内の一般的なホテル宿泊費: 素泊まり1泊7,000円程度)
- ・宿泊施設から大学までは路線バス等を利用して各自で通学すること。

※豊鉄バスで約30分、片道500円。

※参考「豊橋駅周辺宿泊施設一覧.pdf」

11 その他

- (1) 災害傷害保険及び賠償責任保険に加入していることが、受入れの条件となります。
- (2) 移動手段は、公共交通機関を利用してください。自動車、バイク、自転車の使用は認められません。実習開始後に使用が判明した場合は、実習を中止していただきます。
- (3) 実習初日に事前連絡なく所定の場所に集合しない場合は、実習辞退とみなします。

12 申込及び問い合わせ先

豊橋技術科学大学 高専連携地方創生機構

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

E-mail: office@milla.tut.ac.jp / TEL: 0532-81-5175